

いきなりステーキのビジネスモデル特許を考える

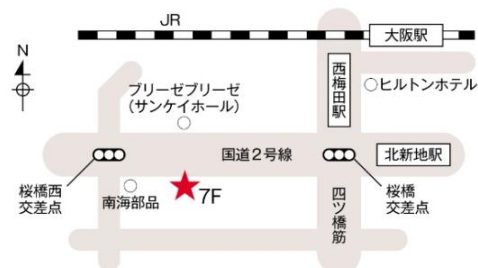


肉をカットするカウンターに行って、肉のグレードと分量をオーダーする。肉屋なら当たり前のことですが、肉が焼かれてテーブルまで持ってきてもらう飲食店になるとそうではないようです。「いきなりステーキ」は、なんとこの仕組みでビジネスモデル特許を取得しました。

報道を見て心底驚いたので、ビジネスモデル特許とはいったい何なのか、勉強会で取り上げることになりました。弁理士の資格をお持ちの森川記行さん(アステラス製薬株式会社 京大アステラス創薬プロジェクト)から、同社の特許の内容や最近の特許事例、およびさまざまな論点について解説いただきます。

ビジネスモデル特許は 2000 年頃のIT起業ブームのときに話題になりましたが、人工知能(AI)の出現により、再び関心が強くなっているようです。勉強会では、特許の話題にとどまらず、オペレーションの中にどのようにデジタル技術を導入すると競争力を上げることができるのか、企業戦略の観点から幅広い議論ができればよいと思っています。

日時 2019年2月2日(土)14時 ~17時30分
(終了後、有志で懇親会を予定しています)
場所 若杉大阪駅前ビル7階会議室
人数 20名
会費 3,000円(税込)
お申込み こちらのサイトからお申込み下さい
<http://www.zeta-consulting.jp/>
主催 ゼータコンサルティング株式会社



桜橋ビジネス勉強会は・・・

事前の知識は要りません。思ったこと・感じたことを素直に語り合う場ですのでお気軽に！

※座長(情報提供・司会進行): 杉田英樹(ゼータコンサルティング株式会社代表取締役)